習志野市立第二中学校保護者各位
習志野市立第二中学校教職員各位

令和７年　６月　６日
習志野市立第二中学校ＰＴＡ
令和６・７年度　　会長　河島　健
令和６年度　副会長　田中　玲子

令和７年度のＰＴＡ総会について

平素よりＰＴＡ活動にご理解ご協力頂き誠にありがとうございます。
先日お知らせいたしました「書面総会の延期」についてと総会資料の変更点等のご説明を書面にて配布させていただきます。従来であればこの様な場合、臨時総会を開き皆様にご説明させていただく所ですが、役員の多くが仕事をしており開催の日程確保が難しく、保護者の皆様におかれましても年度初めのこの時期はお忙しいと存じますのでご了承頂ければと存じます。

この度は総会延期につきましてご心配ご面倒お掛けしました事、謹んでお詫び申し上げます。

例年通り年度末に令和７年度の書面総会に向けて準備をしておりましたが、４月に入ってから保護者の方より教育委員会に連絡があり「ＰＴＡ会費の取り立ての電話がある」「非会員から生徒活動費を強制的に徴収するのはおかしいのではないか」などのご意見がありました。教育委員会・学校・事務局で事実確認をしながら、令和５年度から事務局が行ってきた活動内容や任意加入になった経緯など、再度双方に確認していただきました。 しかしながら保護者の皆様に伝わり切れていない部分が令和７年度の加入数減少に繋がっているのではないかとの意見もあり、生徒活動費等の見直しや総会資料や会則細則の訂正などを行い、より詳細にご報告する為に書面総会を延期せざるを得ませんでした。

本来であればＰＴＡは教育委員会の所属組織ではありませんがＰＴＡは学校内の任意団体であり、
学校が所属する教育委員会よりご意見ご指導いただく事をご理解ください。
昨年度の書面総会において過半数を超える保護者の皆さんにＰＴＡ活動の内容等可決されている事、
また、頂戴したご意見の中に問い合わせの様な内容がなかった事は確認しております。

令和５年度までは、ＰＴＡ加入方法（加入非加入の選択がなく申請者のみが非加入になる）や会費等の学校引き落とし（学校からの一括徴収、非加入者へは都度返金対応をしていた）により、保護者の皆さんがほぼ強制的な入会であったと認識しております。これを令和５年度役員で話し合い「加入が任意の団体であるべき」との意見をまとめ完全任意の加入に変更し、更に会費等も行政の指示で学校からの引き落としが出来なくなった為に銀行口座を新規で開設し保護者からの振込へと変更致しました。
「取り立ての電話がある」とのご意見ですが、令和６年度において全保護者宛に配布している書面以外に個別でご連絡差し上げた事は一度もございません。
また令和６年度より、会員非会員を問わずご意見やご不明点あればマメールにてお問い合わせをいただく様にご案内をしており、数十件を超えるご連絡にも対応もして参りました。
しかしながら未だご理解が得られていないのは事務局側の説明が足りなかったものと捉え、総会資料に別途詳細を明記させていただきますのでご一読いただければ幸いです。

今後のＰＴＡについて

まず役員として耳にするのが「それは学校が出すお金では？」「うちの子の部活には関係ない」とのご意見ですが「現状の綺麗な二中が維持されている」という点においては歴代ＰＴＡ保護者からの会費と支援が支えている事をご理解ください。学校側が市に経費の申請をしてもすべてが承認される訳では無く、生徒達に快適な学習環境学校生活を用意できていない現状があります。

数年前のコロナ禍の猛暑の時期にクーラーが無い教室への対策としてスポットクーラーを導入出来たのも、非常時の為に貯蓄をしてきたＰＴＡ会費からの迅速な対応であったと思います。

令和６年度では新設校舎に生徒の荷物置き場が足りないとの事で特別会計より各クラスにカラーボックスを配置しております。また、保護者の皆さんが来校時に使っている来客用スリッパも経年劣化により減少した為ＰＴＡ会費より購入しております。

① 部活動応援費・学校支援費について

部活動の援助に関しては様々な意見がありますが「大会でメディアなどに習志野二中の名前が出る」「○○部は毎年関東大会に進出するぐらいの実力がある」という事が「習志野二中で部活をやりたい」という生徒が増えるという事につながります。魅力的な部活・やりがいのある部活・頑張りが成果につながる事が生徒の充実した部活動になるのではないでしょうか。

生徒数が増えるとクラス数が増えて教職員の増員があります。また生徒数で市からの予算が変わる為、生徒たちの豊かな学校生活を送る上でこれはとても重要な意味があると思います。直接的な支援ではなく巡り巡って全生徒が恩恵を受けています。何十年にもわたる保護者の支援あってこそ今の学校が支えられておりますので部活動応援費にご理解いただければと思います。

部活応援費の 60,000 円と 6,000 円の違いについては生徒活動費の支払いが減少している事に加え、大会の有無や活動日数の割合、昨年度までの実績から算出されておりますが暫定的な金額の為に今後も年度ごとに見直しが必要になります。

保護者からの部費がない部活もあり不公平感が拭えないとの声もあがり、今年度より各部にて部費徴収をお願いしております。部活動によって金額が異なりますので詳しくは部活動顧問までお問い合わせください。

学校支援費については各祭典時の装飾や体育祭の応援団幕やビブス等、予餞会では劇などの装置や衣装など生徒達の思い出に残る行事の予算が足りない為ＰＴＡより支援を行っております。
生徒昇降口近辺や職員室まわりアリーナ棟入口など、行事ごとに様々な展示がしてありますのでご来校時には是非ご覧ください。

② 卒業委員会について

教育委員会より「卒対委員会（卒業対策委員会)」「卒対費」という名称が誤解を与えるとの指摘があった為令和７年度より「卒業委員会」「卒業費」と変更致します。

卒業費（旧 卒業対策費）を入会非入会に関わらずお願いしている件についてですが（過去の資料を辿っても開始の時期がわからないので推測ではありますが)「すべての生徒は保護者の加入非加入に関わらずＰＴＡの恩恵を受ける」を前提としすべての生徒が卒業記念品を受け取れる様に配慮された為に全保護者から集金しているかと思われます。

令和６年度までは全生徒に配布出来る様に手配して参りましたが今後は希望制にするか卒業委員会自体を無くすかなどの在り方を令和７年度の事務局へ共有し議事として話し合っていきたいと思います。（現２年生・３年生に関しましては昨年度より卒業費の積み立てを開始しておりますので令和６年同様に集金をして全生徒へ記念品配布を行います。現１年生以降の卒業委員会の対応を協議します）

［令和５年度はモバイルバッテリーとお菓子　令和６年度は校章マグ・新旧校舎記念ファイル・ボールペン・お菓子等の記念品］

③ 広報誌について

広報誌については昨年度より業者への有料レイアウト依頼を無くし印刷業者を選定し経費削減に取り組んで参りましたがＲ７年度新入生保護者の入会率が約５０％となりＰＴＡ活動費維持の為紙面を撤廃いたします。

今後は学校ＨＰより「ＰＴＡ広報」として発信してまいりますがオンライン上に生徒の顔が載る事のないようにとの指導を受けておりますので従来の紙面の様な内容ではない事をご理解ご了承ください。

④ ＰＴＡ会費の内訳について

次ページにおいて令和６年度の会計報告内訳を明記しておりますので併せてご確認ください。

⑤ 令和７年度の項目細分化について

今回の申し入れを受け会費等の支払い項目を見直しました。

（１）ＰＴＡ会費　（月額２００円　年間２４００円）世帯数　　※　ＰＴＡ加入者のみ

（２）部活動応援費（月額２００円　年間２４００円）生徒数　　※　選択式

（３）学校支援費　（月額１００円　年間１２００円）生徒数　　※　選択式

☆ （２）（３）は生徒活動援助費を内容別に２つの項目にしましたが合計金額の変更はありません

（４）卒業費（現２年・３年のみ　年間１０００円）生徒数

☆　現１年は年度末までに卒業委員会・卒業費徴収の有無が決定します

令和７年度につきましては対応が遅れておりますが４月分から年間額でお願いいたします。
なお、生徒の転出転入以外では月額での対応は出来兼ねますのでご了承ください。

振り込む項目の明細を確認していただき、賛同いただける項目の振込をお願いいたします。

書面総会決議後に再度振り込みに関して書面にてご連絡させていただきますのでご確認ください

最後になりますが私達役員も習志野二中生の一保護者に過ぎません。皆さんの代表として日々取り組んでおりますが１年という短い任期の中で出来る事は限られております。時に辛辣なご意見等も頂きますが何卒ご考慮いただけます様お願い申し上げます。

令和６年度の会計報告内訳について

① ＰＴＡ会費

・事務費について

印刷にかかるカートリッジや紙代、学校印刷機利用時の代金等

・運営費について

習志野市ＰＴＡ連絡協議会会費・ＰＴＡ保険・慶弔費・マメール通信料・会議出席等の交通費等

・活動費について

各委員会の活動費・ＰＴＡバレー活動費・防災備蓄品（飲料水）等

② 生徒活動費

・学校行事援助費

入学式・体育祭・文化展示会・予餞会・卒業式への援助

※式典時に飾るお花・体育祭の応援に使う横断幕や競技に使うビブス・文化展示会の各部への援助割り当て・予餞会での出し物の援助等

・１０組活動援助費

学校予算では補えない物品の購入等

・環境費

校門や通路の環境整備や補修の為のペンキ代・補導連絡協議会会費等

・各種大会参加費

部活動における大会参加費等

※部活動援助費で賄いきれない大会参加費などに支出

・部活動援助費

部活動における活動費

※活動実績や人数によって金額の増減あり

・予備費

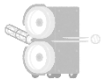
県大会以上へ進出した部活動への補助金

・その他

今年度後援会からの部活動へのお祝い金があり、領収証が必要な為生徒活動費内に組み込まれた

・部活動積立金報告

野球部と吹奏楽部において部費では賄えない高額支出があった場合の積み立て



③ 卒対費

・卒業する生徒への記念品・コサージュ・お世話になった先生への花束やコサージュなど

④ 特別会計

・有価物回収の代金や奨励金・二中Ｔシャツの売り上げの一部・バザーの売り上げ等

周年記念積立金の原資　※令和６年度、新校舎設立お祝い金として使用